

電子キーボード音楽研究 第1号～第10号 収録論文等

第1号

論文

- 仁田悦朗 音楽文化への参加者をうながす楽器としての電子キーボード研究に期待するもの
 金銅英二 電子オルガンの歴史的考察(1)～パイプオルガンの歴史との比較による考察～
 木村英寛 高等音楽教育におけるテクノロジーの活用法と今後の課題～学校生活に密接した形でITを取り入れる～
 森松慶子 音楽における身体を問い直す～ユビキタスコンピューティング社会を生きる子ども達のために～
 三宅康弘 ある楽器のために曲を書くということ～電子オルガンの場合～

レポート

- 久保智美 電子楽器スーパーリサイタル～3台のオンド・マルトノと電子オルガンによる～
 加賀誠二 地方オペラ団と電子オルガンの活用
 田中二郎 アコースティックと電子ピアノの鍵盤タッチについて
 三木純一 電子ピアノにおける「今後の開発の方向性、可能性について」の考察

第2号

論文

- 大串和久 『やさしい』伴奏付けに関する一考察 –アンサンブルからの導入–
 金銅英二 電子オルガンの歴史的考察(2) –鍵盤の変遷から見た電子オルガン–
 西山淑子 電子オルガンのためのオリジナル作品の必要性–日本音楽舞踊会議主催“COMPOSITIONS”を通して–
 森下絹代 エレクトーンによるクラシック奏法
 森松慶子 奏者の身体性を反映した電子オルガンアレンジ–幼い奏者の息遣いをかき消さないために–
 中島洋一 電子オルガンをより芸術創造に貢献する楽器にするための提案
 小熊達弥 新方式電子オルガン録音システム『マルチトラックアサイン』及び上記を踏まえた
 再度のエレクトーン演奏表現に関する現状と諸考察
 野口剛夫 音楽を減ぼさないために–電子オルガンについての2つの私論–

追考

- 森下絹代 エレクトーン学習者におけるCD絶対視の危険・良い弟子とは

レポート

- 松本裕樹 上海音楽学院創立80周年記念「2007年第1回中国電子オルガン専攻発展シンポジウム」

第3号

論文

- 大串和久 鍵盤楽器の基礎技能習得に関わる一考察 –「器楽A」受講学生の調査結果をふまえて–
 田中功一 ピアノ実技の対面授業をサポートするブレンディッド・ラーニングの試み
 ～自学自習Web教材の制作から～
 赤津裕子 保育者養成におけるMLシステム活用に関する一考察 –学生の現状と実践事例から–
 影山建樹 生涯学習とキーボード～清見潟大学塾における試行錯誤～
 金銅英二 電子オルガンの歴史的考察(3) –音と音楽と社会の関わり–
 田崎祐子・金澤素子 エレクトーンオーケストラによるコンチェルト
 ～10年間にわたるコンチェルトコンサートを通しての考察～
 阿方 俊 中国は電子オルガン再生の役割を担えるか –高等教育機関における電子オルガン教育を通して–
 森松慶子 生演奏の臨場感を重視した電子オルガンアレンジ
 ～オートリズムとキーボードパーカッションに関する考察と実践～

レポート

- 小倉隆一郎 Music Laboratory 研究部会ワークショップ

第4号

論文

- 諸井野ぞ美 「電子オルガンのためのプレリュード」について考える～生き生きとした演奏良源に向けて～
 田中功一 ユビキタス環境におけるMLの今後～自学自習に置けるeラーニングとモバイルラーニングの役割～
 松本裕樹 電子オルガンの一般的認知・評価とその課題～そのマルチ性に目を留めて～
 森松慶子 選ぶことと創ること～用意された選択肢の組み合わせによる“作編曲”について～
 金銅英二 電子オルガンと電子ピアノの比較～必要なものと必要でないもの～

提言

- 仁田悦朗 電子キーボードに求めるもの～自立的な音楽の学習によりよく貢献できる電子キーボードの実現に向けて～

レポート

小倉隆一郎 Music Laboratory 授業の展望～音楽大学に置く ML の活用事例～
坂本明子 エレクトーンとともに広がる地域と音楽の輪～家族の絆から気づかされた音楽の力～

第5号

論文

三枝文夫 鍵盤型電子楽器と非鍵盤型電子楽器える～黎明期の電子楽器に学ぶ～
森松慶子 電子オルガンのピッチとエフェクト～異種楽器や声楽とのアンサンブルに際して～

研究報告

田中功一 モバイルラーニングによる振り返り学習の可能性～ML・パソコン・携帯の組み合わせ～
小沢真弓 電子キーボードが関わる福祉活動と生涯教育～唱歌ボランティア伴奏者養成講座からの考察～
実践報告

福地奈津子 英和学院大学コンサートの報告
安井正規 電子オルガンの社会的認知へむけて～その課題と問題点～
随想

坂 利美 iPad は魔法の小箱、夢の楽器

第6号

論文

梅都優子 電子オルガンアンサンブルの課題と解決策～ISME 世界大会 in 北京での演奏を通して～
金銅英二 電子オルガンの一考察～楽器としての寿命の面から～
森松慶子 インターネットを介した電子オルガンの新しいフィールド

再掲載

小澤真弓 電子キーボードが関わる福祉活動と生涯教育～唱歌ボランティア伴奏者養成講座からの考察～
転載

則安治男 電子楽器の沿革と現状

翻訳

マーク・マンノ (翻訳 吉田泰輔) キーボード・スキルのクラス授業：音楽カリキュラムのための教授法の小宇宙
活動報告

松本裕樹・本山 貢・井上明子・木場田昌宜 介護予防運動における電子キーボードの活用
～リズムテンポが正確すぎるという批判へのアンチテーゼ～

西岡奈津子 韓国における電子オルガン認知～日韓、オペラ公演の現状を通じて～

西山淑子 ワークショップ『イーストマン音楽学校の ML を研究する』レポート

論考

明石麻裕 電子オルガンの「音楽的芸術性」
加藤祐香 エレクトーンの問題に関する考察～演奏者の楽器に対する認識をめぐって～
宇澤とも子 エレクトーンの特徴について考える

特別寄稿

建石紀子 第一回アマービレ電子オルガンコンテスト
～メーカーを越えて素の演奏技術を磨く場を提供する NPO 法人設立の経緯と実践～

第7号

論文

森松慶子 ライヴパフォーマンスにおける音場～電子オルガンと音像一致・舞台と客席が空気感を共にする音環境～
研究報告

金銅英二 NHK 放送局で使用されていた電子オルガン～ヤマハ・エレクトーン EX-42～
研究ノート

三宅康弘 オランダにおける電子オルガンの現状

活動報告

森松慶子 インターネット上の仮想アンサンブル～ツイッターから生まれた共演～
海外レポート

阿方 俊 海外電子キーボード情報

特別寄稿

阿方 俊 電子オルガン関連常用語彙集 (日中英対訳)

第 8 号

論文

森松慶子 演奏表現の下地としての即興演奏～電子オルガン演奏を中心とした考察～
研究報告

金銅英二 日本初のデジタル電子オルガン～ナショナルテクニートーン DO-100
井上洋一 創作の現状と ICT を活用した授業

活動報告

西岡奈津子 スコアから電子オルガンへ、ピアノへの編曲～組曲「カルメン」のピアノソロ出版を通して
清水光彦 関西二期会のハイブリッド・オーケストラによる「愛の妙薬」公演レポート

随想

吉田泰輔 用語<<ML>>と ML システムについて

海外レポート

阿方 俊 海外電子キーボード情報

第 9 号

論文

三枝文夫 電子楽器と鍵盤～電気スイッチから鍵盤へ～
宮本賢二郎 電子鍵盤楽器を活用した高校生オペラの実践～学校教育における総合的な学習としての試み～
森松慶子 電子オルガンの自律的美学～アニメーションと電子オルガンにおけるデフォルメ～
研究報告

松本裕樹 芸術創造楽器としての電子オルガンの特性活用～オリジナル・ミュージカルでの演奏を通して～
池田皓一 ローランド・オルガン「ミュージック・アトリエ」発売 20 周年に寄せて
金銅英二 初のフルデジタル・ヤマハ・エレクトーン～FX-1

活動報告

白岩優拓 電子オルガンによる微分音へのチャレンジ
森松慶子 学習者用ヴァイオリン協奏曲と電子オルガン～ピアノ伴奏譜を活用した電子オルガンアレンジによる伴奏～
西岡奈津子 ハイブリッド・オーケストラの活用と課題～演奏の現場を通して～
堀内美紀 回り道の軌跡～楽曲演奏における電子オルガンと声楽の相互性～

特別寄稿

中嶋恒雄 電子オルガンにおける PA(public address)の問題について

随想

吉田泰輔 (翻訳 黄笑天) 電子キーボード音楽に関する二題 (電子鍵盤音楽二題)

海外レポート

阿方 俊 中国の職業学院と電子キーボード～広東外語芸術職業学院、広東文芸職業学院を訪問して～

第 10 号

論文

○田中功一 小倉隆一郎 鈴木泰山 辻 靖彦 保育者養成課程のピアノ初心者を対象とした
演奏見える化ツールの活用実践—バイエル 9 番の演奏改善を目的として—

赤津裕子 ML システムを活用した初心者のピアノ指導における成果と課題
森松慶子 アンサンブル演奏における音量バランス～電子楽器を含むアンサンブルでの試行錯誤と考察～
活動報告

西山淑子 コンチェルト体験会～エレクトーン伴奏によるピアノ初心者のためのピアノコンチェルト～
松本裕樹 ピアノと電子オルガンデュエットのあり方～新たな演奏スタイルの確立のために～

尾形明範 銭湯ライブ月の湯ナイト 1&2～2010.12.4/2015.6.20(東京都文京区月の湯にて)～
臨時快速おがちゃん号～2009.4.11(IGR いわて銀河鉄道・青い森鉄道)～
思い出の太平洋フェリー～航行中の船舶での演奏～
さらば愛しの青函連絡船羊蹄丸～停泊中の船舶での演奏～

安井正規 電子オルガンの啓蒙活動～安井正規の電子オルガンコンサートの実践記録～

森松慶子 ストリート・コンチェルトの 5 年間を振り返って
～祭りの晩に軽トラックの荷台で電子オルガンを弾いてみてわかったこと～

国内情報

金銅英二 アマービレ電子オルガンコンテスト～素のテクニックを磨く～

海外情報

清水のりこ 日本・カンボジア友好 60 周年、ASEAN40 周年～Japan & Cambodia A Night at the Opera Gala Concert～
楠田しおり(調査協力 入谷麻友) 電子オルガン“Ringway”最新情報～中国がアツいらしい～